

令和5年度 農山漁村振興交付金(農福連携対策) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和4年度に実施された「農山漁村振興交付金(農福連携対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(農福連携対策)実施要領」(令和4年4月1日付け3農振第3030号農林水産省農村振興局長通知)第14の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和4年度に交付金事業を実施した関東農政局管内の16の事業実施主体について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、優良と認められる事業実施主体が10、良好と認められる事業実施主体が2、総合的に低調と認められる事業実施主体が1、評価対象外の事業実施主体が3との評価結果となった。
総合的に低調と認められる事業実施主体に対しては、重点的な指導、助言等を行う。

3. 各事業実施主体の評価結果

16事業実施主体

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
関東	茨城県	つくば市	株式会社アイリレーとよさと	/	● ★	●	■	/	/	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	栃木県	那須塩原市	株式会社テトテ	/	● ★	●	■	/	/	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	千葉県	千葉市	特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター	/	● ▲	● ▼	■ △	/	/	/	/	C	総合的に事業実施の成果は低調と認められる。
関東	東京都	渋谷区	一般社団法人東京都農業会議	/	●	●	■	/	/	/	/	A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	茨城県	水戸市	特定非営利活動法人桜俵会	/	/	● ★	●	□	/	/	/	A	サツマイモの保管状態について、寒さ対策に問題があったため、売上高目標を達成できなかった。 R5年度は断熱材を使用するなど対策を講じる。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。

関東	茨城県	水戸市	有限会社照沼農園			● ★	●	□				B	総合的に事業実施の成果は良好と認められる。
関東	栃木県	足利市	特定非営利活動法人 あがた農楽園			● ★	●	□				A	売上高目標は達成できなかったが、就労人数は目標を上回っており、総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	栃木県	大田原市	合同会社マルホファーム			● ★	●	□				A	委託作業の量が増加し、売上高目標を大きく上回った。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	千葉県	八街市	社会福祉法人生活クラブ			● ★	● ★	□				A	総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	神奈川県	藤沢市	株式会社永田農園			● ★	●	□				B	低コスト耐候性ハウスの完成が遅れたため、売上高目標を達成できなかった。 総合的に事業実施の成果は良好と認められる。
関東	神奈川県	寒川町	一般社団法人みはらし			●	● ★ ▼	□ ☆				評価 対象 外	借地予定地の地権者が死亡し、相続の手続きに時間がかかり、都市計画法に基づく開発許可等の認可手続きが遅れ、整備事業は令和5年度へ繰越となったため、評価対象外。
関東	山梨県	北杜市	オーガニックライフ八ヶ岳株式会社			● ★	●	□				A	売上高目標は達成できなかったが、就労人数は目標を上回っており、総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	長野県	安曇野市	株式会社安曇野みらい農園			● ★	●	□				A	前年の準備期間が遅れたため、今期のワサビの収穫量が伸びず、売上高目標を達成できなかった。今期は適期に定植を行ったため、来年度に成果が出ると期待される。 総合的に事業実施の成果は優良と認められる。
関東	茨城県	神栖市	株式会社 agri new winds				● ★	○	□			評価 対象 外	追加公募での採用であり、交付決定が遅かったため、初年度の事業実績は設定しておらず評価対象外。

関東	茨城県	石岡市	社会福祉法人桐孝会				● ★	○ ☆	□			評価 対象 外	福祉農場に使用する建材がウクライナでの紛争により価格が高騰し、納品が遅延したため、整備事業は令和5年度へ繰越となったため、評価対象外。
関東	長野県	安曇野市	Astoria合同会社				● ★	○	□			A	農業用ハウスの建設について若干の遅れがあったが、ほぼ目標を達成しており、総合的に事業実施の成果は優良と認められる。

(注1)「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
 ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
 重点指導 ▼…重点指導(通知) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)
 (注2)「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調 評価対象外…評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金交付等要綱(令和3年4月1日付け2農振第3695号農林水産事務次官依命通知)第7の規定に基づき、第三者機関である「関東農政局農山漁村振興交付金評価委員会」を設置し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長：北田紀久雄（東京農業大学非常勤講師）
委 員：川口 良子（合同会社デザイン・アープ 代表社員）
委 員：岩田 雅弘（（株）日本政策金融公庫農林水産事業本部関東甲信越地区総括課長）
委 員：藤沢 直樹（日本大学生物資源科学部環境学科専任講師）

【令和5年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日 時：令和5年7月3日（月） 10：00～12：00
- 2 場 所：さいたま新都心合同庁舎2号館 11階第1会議室
- 3 議事概要
 - ①令和5年度農山漁村振興交付金の評価(案)について
今年度の評価対象となる16の事業実施主体について、評価(案)を提示、質疑応答の結果、いずれも案のとおり了承された。
 - ②令和5年度評価において重点指導対象となった事業実施主体について
今年度の評価において、目標の達成状況が低調である等、重点指導対象となった事業実施主体に対し、目標達成に向けた指導・助言等が得られるよう、評価委員から意見を聴取した。
- 4 主な意見
 - ・新型コロナウイルスによる影響により活動のリスクが高くなっているが、代替案等も考えて活動すべき。

第2回評価委員会

- 1 日 時：令和5年8月8日（火） 10：00～12：00
- 2 場 所：さいたま新都心合同庁舎2号館 11階第1会議室
- 3 議事概要
 - ①第1回評価委員会における質問への回答及び評価結果案について
令和4年度に事業を実施した16の事業実施主体のうち、第1回評価委員会で未回答となっていた事業実施主体への質問に対する回答について了承された。
 - ②令和5年度評価において重点指導対象となった事業実施主体について
今年度の事業評価において重点指導対象となった事業実施主体に対する重点指導通知(案)を提示、説明を行い了承を得た。
 - ③令和4年度評価において重点指導対象となった事業実施主体に対する指導結果について
昨年度の事業評価において重点指導対象となった事業実施主体に対する指導結果の報告を行った。
- 4 主な意見
 - ・昨年度に続きC評価となった事業実施主体については、新型コロナウイルスを巡る情勢も踏まえ、障害者の就労環境が改善され農業における雇用の機会が拡大することを期待したい。